
「こころを学ぶ」を原点に

医療・教育の現場で活躍できるプロを育成します。

経験豊富な教育人の指導で、臨床現場や教育現場で活躍できる知識と技能を身につけます。

| 極める心理

◆心理学の基礎・研究方法をじっくり学び、心理職に必要な知識と技術を修得します。

保健医療、福祉、教育などの分野において心理学に関する専門的知識や技術をもって、相談や助言などを行う公認心理師。理論的および実践的な学習を組み合わせ、心の専門家として人々を支援できる人材を育成します。

学部から大学院（公認心理師養成課程設置大学・大学院／臨床心理士養成第1種指定大学院）までの一貫した心理学教育により、臨床心理士・公認心理師を輩出しています。

| 極める救急救命

◆国家資格取得と公務員採用試験合格を目標とし、幅広い科目を学びます。

搬送中の傷病者に対して医師の指示のもと救急救命処置を行う救急救命士。医師や救急救命士による講義、救急現場を想定したシミュレーション実習を繰り返し、現場に必要なスキルと適確な判断力を養います。

| 極める言語聴覚

◆音声・言語・聴覚・嚥下についての知識と技術をしっかりと身につけます。

きこえやことばに障害のある方のところに寄り添い、豊かなコミュニケーションを目指して支援を行うため、臨床と教育の両面にわたる充実したカリキュラムを展開し、人間力と知識を兼ね備えた人材を育て、地域医療の中核を担う言語聴覚士を輩出しています。

| 就職・進学支援体制

◆大学院 進学ガイダンス

臨床心理士や公認心理士を目指す学生に対して、大学院への進学は大きな目標となっています。

本学では「大学院 進学ガイダンス」を開催し、大学院生の様子や研究と資格取得の進め方について案内します。大学院での学びと研究について理解をしたうえで、入学試験の選考方法についてご案内しています。

また、「大学院生との交流会」を開催し、進学の意志決定へのプロセス、勉強の進め方、

大学院生になってからの生活の変化など、先輩院生からのアドバイスを受ける機会を設けています。

主に3年生と4年生を対象としていますが、低学年の参加も歓迎しています。早くから大学院への進学を意識する学生が増えています。

◆メディカル系就職支援

「業界研究会 ～保安・救急編～」を実施しています。消防職や救急救命士を目指す学生に対して、消防本部および医療機関を多数招聘し、ブース形式にて医療機関の救命救急センターや消防署内の施設設備の紹介から業務内容や勤務形態の案内により、求める人材像について理解を深め、学生生活における履修意欲を高めています。

また、自衛隊や岐阜県警による「保安業務 個別相談会」や「見学会」も開催し、学びを生かす業界の幅を広げています。

言語聴覚士を目指す学生に対しては「業界研究会 ～言語聴覚士編～」を開催します。医療現場や支援施設で活躍される言語聴覚士を招聘し、言語聴覚士の役割、施設内での各スタッフによる連携体制の重要性を理解します。その中からやりがいを伺い、国家試験対策や卒業までに取り組むことなどアドバイスをいただいています。